

令和 3 年 10 月 13 日
東京二十三区清掃一部事務組合

中防処理施設委託業務における労働災害死亡事故について

令和 3 年 9 月 9 日（木）、当組合が発注している皮革ごみ処理作業中、労働災害が発生し、同日に死亡が確認されました。

亡くなられた方には心より哀悼の意を表し、お悔やみを申し上げますとともに、ご家族の皆様には心よりお見舞い申し上げます。

記

- 1 発生時刻 令和 3 年 9 月 9 日（木） 午前 9 時 40 分頃
- 2 発生場所 中央防波堤外側埋立処分場内 皮革ごみ処理機（図 1）
- 3 被災者 作業員 1 名
- 4 作業内容 皮革ごみは長尺物が多いため、皮革ごみ処理機により清掃工場で焼却できる大きさに破砕処理している。
- 5 被災状況 作業員 2 名が皮革ごみ処理機を運転していたところ、ごみが閉塞したため解除作業を行った。その際、作業員 1 名が処理機内部に転落し、左足を挟まれた。（図 2）
- 6 事故の経緯
 - 午前 8 時 00 分 作業開始
 - 午前 9 時 40 分頃 被災、その後、直ちに東京消防庁へ救急出動要請
 - 午前 10 時 10 分頃 救急隊及び警察到着
 - 午後 1 時 02 分頃 救出し、聖路加国際病院へ搬送
 - 午後 6 時 55 分頃 午後 6 時 50 分に死亡との連絡を受ける

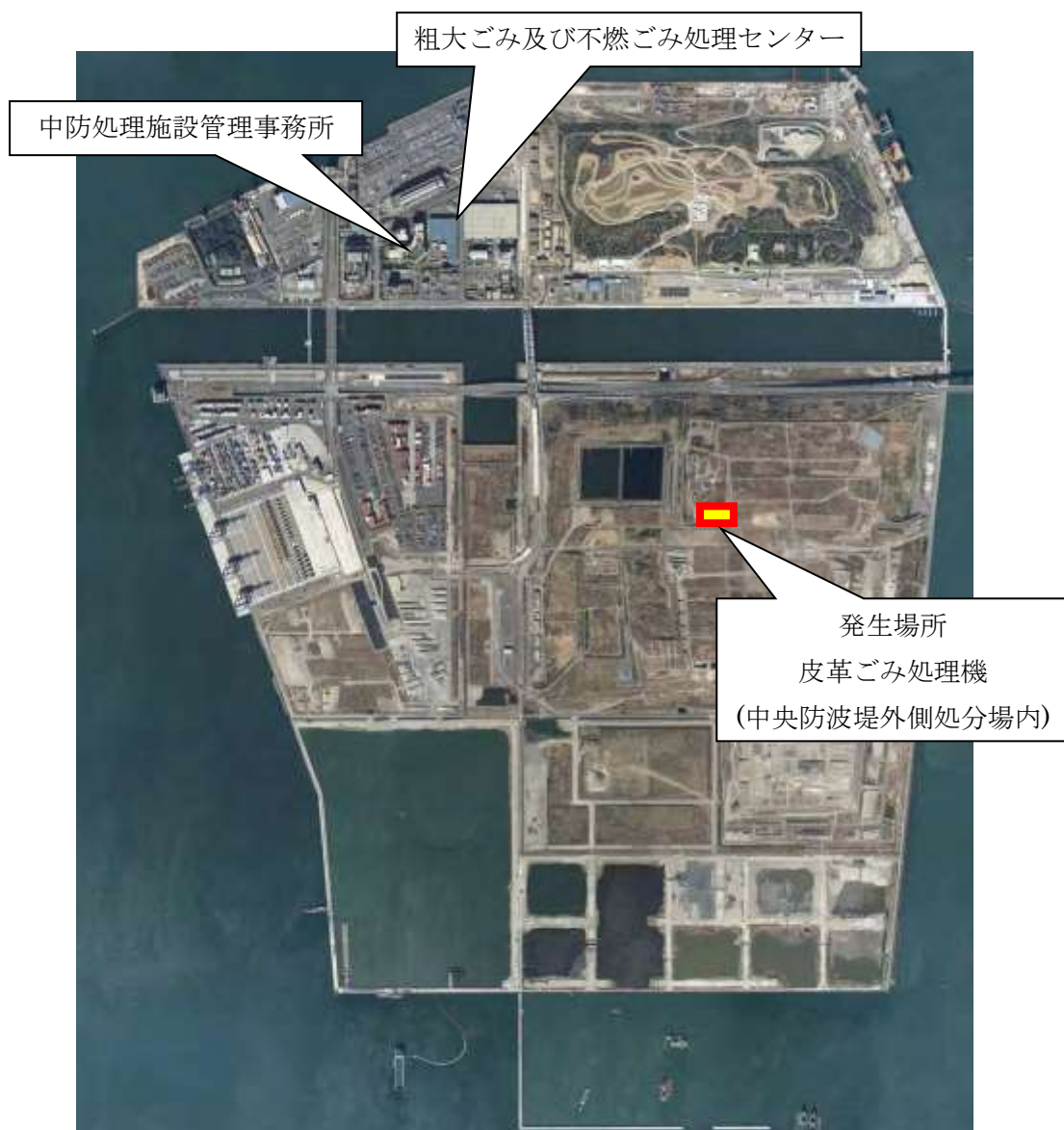


図1 発生場所



図2 皮革ゴミ処理機（被災時の作業位置）